



◀ 世界経済と日本経済について熱く語る山根さん。

世界の若きリーダー山根氏、経済を語る！

～経済講演会「中東から見た日本」開催～

8月20日（金）、文化センターでクウエイト三井物産社長の山根正司さんによる経済講演会が開催され、約200人の来場者が講演に耳を傾けました。

これは荒尾市と同浮揚対策促進会議（那須良介会長）が主催したもので、「中東からみた日本」という演題で海外からみた日本について話され、日本が世界で勝つには「相手をよく知り己をよく知ること」また「世界経済の先を読み、ルールや基準を作る立場になること」と力説されました。そして、日本を変えるのは地方都市の持つ力が鍵であり、荒尾にある宮崎兄弟の生家や万田坑など「日本の宝」を「世界の宝」にしてほしいとエールをいただきました。

水の処理について身近に感じて

～上下水道展開催～

8月28日（土）あらおシティモールで上下水道展が開催されました。試飲コーナーで水道水とミネラルウォーターの利き水が行われたほか、水処理コーナーでは水処理施設の縮小版が展示され、家庭から排水された汚水がどのように処理されているか実演されていました。買物に訪れた親子連れも足を止め、自分たちが飲む水、出す水について楽しく学ぶことができました。また有効利用コーナーでは下水道の発生源から作られた肥料や花の苗の無料配布が行われました。



◀ 親子で楽しく微生物クイズ。何問分かりましたか？



◀ 早朝とはいえ風がなく、猛暑。地域の皆さんや市内事業所、各種団体から多くの人が参加。海岸は員達えるほどきれいになった。

荒尾海岸から環境を守ろう

～くまもと・みんなの川と海づくりデー～

8月29日（日）は「くまもと・みんなの川と海づくりデー」として、県下で一斉清掃活動が行われました。今年は本市の蔵満海岸がメイン会場となり、開会式が行われました。当日は荒尾市全体で、大人から子どもまで約千4百人が海岸の清掃を行いました。蔵満海岸では一時間ほど清掃活動が行われ、燃えるごみ・燃えないごみがそれぞれ約1トンずつ回収されました。身近な海の清掃活動が、環境を守る運動の高まりと継続につながることが期待されます。

10月はごみ収集日の変更があります

ごみ・リサイクル年間カレンダーをご確認ください

●燃えるごみ

12日(火)に収集する地区 (通常は月・木に収集する地区)
一小校区、二小校区、緑ヶ丘小校区(旧四小校区)、有明小校区、平井小校区、緑ヶ丘小校区(旧緑ヶ丘小校区)
13日(水)に収集する地区 (通常は火・金に収集する地区)
三小校区、中央小校区、桜山小校区、八幡小校区、府本小校区、清里小校区

※火曜・金曜収集地区の10月の燃えないごみ収集日は、27日(水)です。13日(水)の燃えないごみ収集は、ありません。

●リサイクル

一小校区：通常どおりです。
有明小校区：22日(金)に変更されています。

「問」環境保全課 ☎ 63・1370、リレーセンター 東宮内 ☎ 63・0647

農地の実態調査を行います

市農業委員会では、10月から来年3月まで6カ月間、市内の全農地を対象に実態調査を行います。

この調査は耕作放棄地、無断転用の確認など、農業委員会が業務を行うのに欠かせない重要な調査です。期間中に農業委員、調査員などが農地に立ち入りして調査します。ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

「問」農業委員会事務局 ☎ 63・1459

オリーブの試験栽培に補助を行います

市では、新たな地域特産品の開発と農地の有効活用を図るため、新規にオリーブを試験栽培する農業者に対し、補助金を交付します。

●対象者 新規に市内でオリーブを試験栽培する荒尾市長が認めた認定農業者および

市内に住所を有する農業者

●対象経費 オリーブの苗木代

●補助金額 補助対象経費の2分の1以内15万円限度(ただし、市の予算範囲内とする)

●申請期間 10月4日(月)～15日(金)午後5時まで

※詳しくはお問い合わせください。

「問」産業振興課 ☎ 63・1421

農業空き容器回収を実施します！

農業空き容器回収にご協力を！
使用済みの焼却、廃棄は違法です

J A たまなでは、J A の各指定場所で、使用済み農薬容器の回収を行います。ルールを守って回収にご協力ください。

●日時 10月13日(水)、午前9時～午後4時

●場所 J A たまな荒尾供給センター

「回収方法」 ①今回の回収はプラボトル、水和剤・粉粒剤

の袋、農薬ビン類、農薬カン類、ペールカンです。②J A の指定の回収袋に入れて出してください。③プラボ

トルは洗浄して出してください。紙袋の残量を確認し

ましょう。④プラボトルと紙袋は分別してください。⑤

プラボトルはびんのふたをはずし、下向きに15本程度入れてください。

※残液がある容器は回収できませんので、必ず洗浄し、フタをはずして出してください。

※回収袋はJ A たまな荒尾供給センターで販売中！1枚100円。

「問」J A たまな荒尾供給センター ☎ 68・1420

労働紛争の解決をお手伝いする「あっせん」

熊本県労働委員会では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間に起きたトラブルの解決をお手伝いします。

まずは、お気軽にご連絡ください。手続は簡単で、秘密は厳守され、費用は一切かかりません。

「問」熊本県労働委員会事務局 ☎ 096・333・2753

税務署でのご相談は予約をしてください

税務署でのご相談は、事前予約をお願いします。

具体的書類や事実関係を確認する必要があるなど、相談内容により電話での回答が困難な場合には、お電話などで事前に相談日などを予約していただいたうえで、所轄の税務署で相談をお受けします。予約の際には、お名前、ご住所、ご相談内容などをお伺いします。

なお、税金の納付相談や確定申告期に申告書作成会場へお越しいただく際は事前予約は不要です。

「問」玉名税務署 ☎ 72・2125 (自動音声案内)